

令和 6 年 12 月 12 日
関西広域連合本部事務局

大阪・関西万博に向けた研究の進捗状況について

1 研究の概要

関西女性活躍推進フォーラム委員と一般財団法人アジア太平洋研究所（APIR）が共同し、関西における女性活躍について、研究を行う。研究成果は、万博会期中、関西パビリオンを活用し発表する。（資料 4 のとおり）

2 内容

(1) テーマ

『関西におけるより良い女性活躍の推進を目指して～関西の潜在力の再発見』

(2) 期 間

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日（1 年間）

(3) 効 果

関西における女性就労の現状及び潜在的な労働力の可能性や、そこから生み出される成長力・経済効果を明らかにし、より良い女性活躍への方途を示す

(4) 研究手法

・マクロ分析

マクロ経済統計を用い、様々な就業支援によって女性の就業率が引き上げられた場合の経済成長などへの影響を試算する

・ミクロ分析

企業及び従業員の双方にアンケート調査を実施し、企業の女性活躍推進の取組が従業員のエンゲージメントや女性活躍に与える影響について明らかにする

3 参画研究員

区分	氏名	役職
統括	前田 正子	甲南大学マネジメント創造学部教授 (関西女性活躍推進フォーラム座長)
マクロチーム	長町理恵子 (代表)	追手門学院大学経済学部准教授 (関西女性活躍推進フォーラム委員)
	芦谷 恒憲	兵庫県立大学産学連携・研究推進機構特任教授
	入江 啓彰	近畿大学短期大学部商経科教授
ミクロチーム	三崎 秀央 (代表)	兵庫県立大学国際商経学部教授 (関西女性活躍推進フォーラム座長代理)
	千田 直毅	神戸学院大学経営学部教授
	庭本 佳子	神戸大学経営学研究科准教授
APIR	郭 秋薇	APIR 研究員